

平成31年
4月から

スプレー缶、カセットボンベは、 必ず中身を使い切り、 穴をあけずに排出してください!!

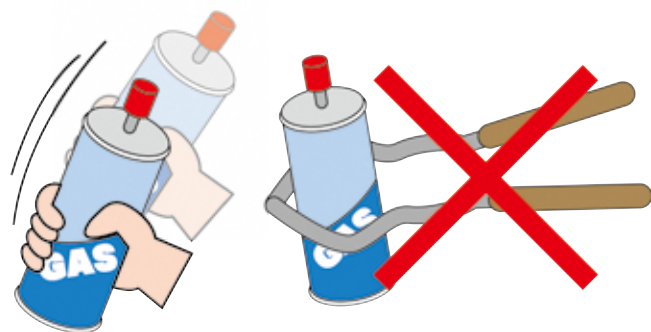
本市はこれまで、スプレー缶やカセットボンベについては、穴をあけてから「スプレー缶」の日に排出していただくよう、お願いをしていました。

しかしながら、平成30年12月16日札幌市内でのスプレー缶の爆発事故をはじめ、不適切な処理による火災などが、全国で繰り返し発生しています。

こうしたことから、4月1日からスプレー缶やカセットボンベを、穴をあけずに排出できるようにしました。

なお、排出される際の注意事項は下記のとおりです。

市民の皆様のご理解とご協力、何卒よろしくお祈りします。



注意事項

中身を使い切る

中身が残ったまま廃棄すると、ごみ収集車や処理施設の火災につながりますので、絶対におやめください。

- (1)中身を確認する… 缶を手で振って中の音を聞いてください。「シャカシャカ」「チャブチャブ」などの音がします。
- (2)中身を出し切る… 必ず風通しのよい屋外で行ってください。スプレー缶は中身を使い終わった後、蓋(ふた)などについている「ガス抜きキャップ」を使用してガスを抜ききってください

※「ガス抜きキャップ」がない場合は、スプレーボタンを押して完全に出し切ってください。

※詳しくは、一般社団法人日本エアゾール協会(エアゾール製品処理対策協議会事務局 03-5207-9850 HP:<http://www.aiaj.or.jp/>)までお問い合わせください。

また、カセットボンベの中身の抜き方については、一般社団法人日本ガス石油機器工業会カセットボンベお客様センター☎0120-14-9996までお問い合わせください。

穴をあけない

スプレー缶やカセットボンベに穴をあけるなどして、ガス等を抜く作業を行うことは危険を伴いますので、絶対におやめください。

※「スプレー缶の日」に45リットル以下の透明か白色半透明の袋に入れて排出して下さい。

お問い合わせ

京田辺市 経済環境部 清掃衛生課

環境衛生センター甘南備園

電話 0774-62-4328 FAX 0774-62-2163